

かみあかいわしゆつどちゆうせいまいのうせん  
「上赤岩出土中世埋納銭」

松伏町指定有形文化財（絵画）  
平成17年4月22日指定

大字<sup>かみあかいわ</sup>上赤岩で出土した銅銭です。むしろ状のもので包まれ、地中に埋められたものと考えられます。銅銭はほとんどが溶着しており、正確な枚数は不明ですが、重量からの推測で、おおよそ4,000枚程度と思われます。塊から剥がれた古銭約90枚をサンプルとして調べたところ、中世に使用された<sup>とらいせん</sup>渡来銭（中国から輸入した銅銭）であることが分かりました。その中で最も新しいものが14世紀中ごろ発行の<sup>こうぶつほう</sup>洪武通宝でした。渡来銭自体は江戸時代初期まで流通していたこともあり、埋められた年代やその理由は推測の域を出ません。



銅銭にわらを通していた様子が確認  
できる。